

2014(平成26)年度 事業報告

はじめに

当年度は、重要な事業を次々と展開して、大きな成果を得ると同時に、大きな転換点ともなった。

4月より、新たな事業として障がい児対象の放課後等デイサービス事業「ハクナマタタ」を開業し、当法人ならではの芸術的居場所を特徴として順調な展開を見せている。

これにより、当法人の主要な事業は「舞台芸術制作事業」と「放課後等デイサービス事業」の二本柱として確立することになった。

いちかわ市民ミュージカルは第7回公演を無事、大好評裏に終了した。

また、チャレンジド・ミュージカル10周年記念公演は会場が年度内に確保できず、翌年度事業となったが、こちらの大成功だった。この二つの活動は大いに評価している。今後も発展的に継続していきたい。

一方、数年来追求してきた、障がい者の芸術活動推進と市民芸術文化活動の創造と交流の拠点となる「国際ユニバーサルアートタウン」設立構想は資金確保と事業展望を確立できず、残念ながら年度末をもって断念した。

I 放課後等デイサービス部門

1. 放課後等デイサービス部 「ハクナマタタ」事業

- ①事業目的 障がいを持つ子どもたちの放課後の交流と学びと芸術活動を保証する。
- ②開設時期 4月1日～通年事業 場所：いちぶんネット新事務所
- ③事業内容 障がい児(当面中高生対象)の放課後の学びといちぶんネットならではのソフトを用いた芸術活動を楽しむ場を確保する。
- ④定員 1日10名 毎回ほぼ定員を確保して順調に推移している。
- ⑤活動形態 社会福祉補助事業

II 舞台芸術制作部門

(1) 活動・普及事業

1. チャレンジド・ミュージカル事業

(1) 障害のある子どもない子どもと一緒に創るミュージカル創造・体験活動2014

- ①事業目的 ハンディのある人たちを真ん中に、家族や地域の三世代市民が一緒になってミュージカル表現に取り組むことで、①出会いと交流を楽しみ、②創造する喜びを体験し、③達成感と自己尊重を味わい、④文化的で人間的な地域の絆を深め、⑤全国へと波及させることを目指す。
- ②開催時期・会場 11月2日(日)～2015年3月29日(日) 計20回実施
会場：須和田の丘支援学校、やまぶき園、他
- ③事業内容 障がいのある人もない人も一緒に楽しく創るオリジナル・ミュージカルの創造体験事業
- ④参加者数 (1)参加者 75名 (2)スタッフとサポーター 30名
- ⑤助成 子どもゆめ基金

(2) 障害者の自己実現と社会参加のためのチャレンジド・アーツ教室開催事業(チャレンジド・ワークショップ2014)

- ①事業目的 障害者の舞台芸術表現活動を中心とした芸術文化活動を継続的に教育するチャレンジド・アーツ教室。同時に、交流プログラムを組み立てて居場所のない障害者の交流拠点づくりをめざす。
- ②開催時期 4月～9月 毎月3回土曜日 13時～1時 計15回実施
- ③事業内容 講師のもと、月に3回行う。演技、ダンス、ジャンベ、料理等を学ぶ。4年次計画として、チャレンジド・ミュージカル劇団創設につなげた。
- ④会場 大洲ふれあいセンター、市川駅南公民館、信篤公民館 他
- ⑤参加者 障害児者とその保護者 平均 20名
- ⑥助成 年賀寄附金配分

(3) 障害者の芸術活動支援ネットワーク構築事業

中止。

2. 子ども茶道教室

- ①事業目的 伝統文化を楽しむことで、地域と生活と自己への新しい発見に期待する
- ②開催時期 10月～11月 計7回
- ③事業内容 茶道教室を開催
- ④会場 指導会場 松藤亭 発表会場 中央公民館
- ⑤参加者 小3～中学生(茶道) 20名
- ⑥助成 文化庁

3. 消費者啓発劇団「コント de げき隊！」

- ①事業目的 演劇の楽しさを学び、蔓延する消費者被害防止を啓発して、社会に貢献する。
- ②開催時期 4月～2015年2月 (10月からは県委託事業となる)
- ③事業内容 「れいわ詐欺」を始めとするさまざまな消費者被害を防止するため、コントを作成し、県内各地の県民講座並びにデイサービス、公民館にて上演した。
- ④会場 山武郡、印旛郡、八街市、銚子市、千葉市、船橋市、市川市など県内各地、計35ヶ所にて上演。好評だった。
- ⑤参加者 劇団員15名。
- ⑥委託 千葉県 消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業

(2) 人材養成事業

1. 生徒・学生のボランティア活動促進のための出前講座
特に実施せず。

(3) 調査研究事業

1. 「国際ユニバーサルアートタウン」設立準備委員会活動

- ①事業内容 障がい者芸術活動と市民芸術活動との協働的交流と創造拠点、その国際発信、の建設をめざす。
それを社会福祉法人として運営する。
- ②経過 3月末をもって、中止とした。
- ③助成 社会福祉法人風の村

(4) 広報・出版

1. 広報誌「いちぶん通信」の発行(会の活動広報、情報公開)
年6回発行
2. ホームページの公開・更新(活動情報の提供)
HPの積極利用
3. ドキュメンタリーDVD [ハクナマタタ!～みんなで挑戦した熱い5ヶ月～]
3月末をもって、中止とした。

(5) 協働・支援・ネットワーク事業

1. いちかわ市民ミュージカル

(1) いちかわ市民ミュージカル第7回公演支援事業(実行委員会事務局担当)

- ①事業目的 (1)創造の喜びと世代を越えた交流を楽しむ
(2)芸術文化活動を通して、“我が町市川”を愛し絆を結ぶ
- ②開催時期・会場 8月31日(日) 会場：市川市文化会館大ホール 2回公演 観客数2400名
- ③事業内容 三世代市民による市民ミュージカルの創造と交流
- ④参加者数 ①出演者 子ども90名 大人60名 計150名 ②スタッフとサポーター 40名
- ⑤協力・助成関係 後援：千葉県、千葉県教育委員会、市川市、市川市教育委員会、市川市社会福祉協議会、市川市PTA連絡協議会、市川青年会議所
協力：市川市ボランティア協会、NPO法人市川子ども文化ステーション、NPO法人子ども劇場千葉県センター、NPO法人親そだちネットワークビジー・ビー、赤レンガをいかに会
- ⑥助成 日本芸術文化振興基金

(2) いちかわ市民ミュージカル創造・体験活動2014(実行委員会事務局担当)

- ①事業目的 子どもたちが青年や大人と協力して、舞台芸術の創造活動体験に取り組むことで、創造する喜びと達成感と自己肯定感を獲得し、豊かで文化的な人間性を養っていくこと。また、地域の三世代市民交流を通して、子どもたちに郷土愛と地域社会の一員としての自覚を育成していくことを目的とする。
- ②開催時期・会場 4月27日(日)～8月24日 会場：生活クラブ生協ベイセンター、他
- ③事業内容 三世代市民による市民ミュージカルの創造と交流体験活動
- ④参加者数 ①参加者 子ども90名 大人60名 計150名 ②スタッフとサポーター 40名
- ⑤助成 子どもゆめ基金

(3) いちみュー文化祭

- ①事業目的 市川市内のさまざまな市民文化サークルの活動を支援する。
- ②開催時期・場所 2015年1月18日(日) 会場：市川市文化会館小ホール
- ③事業内容 さまざまな市民文化サークルの祭典・合同発表会。
- ④参加者数 市内サークル14団体参加。250名。
- ⑤後援・協力 市川市、市川市教育委員会

2. 市民文化サークル活動支援事業

(1) 「赤レンガをいかにす会」(事務局担当)

- ①通年事業 旧千葉県血清研究所跡地にある赤レンガ建築物と施設の有効保存を図る活動を推進する。
- ②目的 赤レンガ建築物の有効再生保存。
- ③事業 6月7日(土) 10時～13時 新緑の赤レンガ見学会

(2) チャレンジドミュージカル・チームの出前公演

- ①事業目的 チャレンジドたちの市民参加、地域参加を促進する。
- ②開催時期 通年事業
- ③事業内容 地域のさまざまなイベントに積極的に参加、パフォーマンスを披露した。須和田の丘フェスティバル、市川フェスティバル、佐倉市ワークショップなど、計5回。